

06

一品入魂『差別化』への挑戦

株式会社荒川樹脂

TEL.03-3892-5721 FAX.03-3892-5713

URL <http://www.arakawajushi.co.jp/>



千代田 貢一
代表取締役社長

代表者：代表取締役社長 千代田 貢一
所在地：〒116-0002 荒川区荒川5-39-2
資本金：5,000万円
従業員：170人

創業年：昭和26年
業種：医療用プラスチック製品製造業
事業内容：プラスチック製医療検査器材、
半導体関連容器

ニーズへ対応した攻めの事業展開

投薬瓶や酒瓶のコルク栓加工業として創業後、臨床検査用シャーレのプラスチック製への素材転換で成果を挙げ、医療用製品分野に本格参入した。

今日の業態は先代の齋藤森作氏が昭和57年に33歳の若さで社長就任以降、医療分野重点の事業展開を図り、ユーザーニーズに応える技術開発に注力して、製品群を開拓、伸張させた。また、クリーンルームでの生産開始を機にシリコンウエハー搬送容器などの半導体関連分野へも進出した。

現在の製品構成は、注射器等医療機器関係49%、医療用検査器材34%、半導体関係ほか17%であり、素材の大半は汎用樹脂だが、製品は清浄環境のもとで生産された超精密なものが求められている。



工場外観



滅菌装置

現在の製品構成は、注射器等医療機器関係49%、医療用検査器材34%、半導体関係ほか17%であり、素材の大半は汎用樹脂だが、製品は清浄環境のもとで生産された超精密なものが求められている。

「ユーザー・オンリーワン」をめざせ

「顧客の要望を満たし、顧客に信頼される製品を提供することにより当社の持続的な発展と社会的な貢献を達成する。」これが当社の経営理念である。「モノづくりの原点は、信頼される製品の供給責任を果たすことにあり、これが果たせない企業は退場せざるを得ない。」という確固たる信念が根底にある。品質・コスト面での強みに加え、納期を厳守することを徹底し、更には顧客・市場の将来の需要を見越した先行投資を行うなど、ユーザーのニーズを探りかつ十二分に応えることで信頼を得られるモノづくりを目指している。



成形機



製品群

要求レベルの高い品質管理や生産技術革新に応える



当社の特徴は、①プラスチック製品の最先端分野を切り開いてきたノウハウの積み上げ及び未開発な高度技術へ挑戦する開発力、②差別化の中核となるクリーンルームや微生物管理区域内での成形・組立加工・検査・包装に加え、EOガス滅菌処理も自社対応可能とするハード及びソフトの一貫生産システム、③妥協を許さない品質管理システム、④成形段階を考慮した迅速な金型製作・試作、社内金型メンテナンス力などである。

取引先の大半を上場企業が占めるため品質管理や生産技術革新への要求レベルは高く、ユーザーのニーズに応えることで技術力を向上させている。また、製品の80%が共同開発特許の取得や得意先からの特許独占使用権の付与によるものであり、結果として得た知財戦略も企業の成長に大きな役割を果たしている。

◎主な保有設備

- 工場（茨城工場 S52～、本社工場建替え S62～、つくば工場 H6～、つくば新工場 H17～、茨城工場リニューアル H22、つくば第二工場 H28、つくば第三工場 R3）
- 射出成形機 38台（50～350t）
- 周辺機器各種（自動取出・検査・整列機、自動包装機、クリーンストッカーなど）
- クリーンベンチ
- 三次元測定器
- 自動検査機
- インキュベーター
- EOガス滅菌装置（2台）
- 金型関連設備（NC放電加工機、NCフライス盤）
- 金型洗浄装置

◎主な認証・実績等

- 昭和32年 容器、キャップ等の樹脂成形に移行
- 昭和43年 医療用器材等の生産開始
- 平成2年 クリーンルームでの生産開始
- 平成11年 ISO9002：1994 認証取得
- 平成14年 ISO9001：2000 へ移行
- 平成22年 ISO9001：2008 へ移行
- 平成23年 ISO13485：2003 認証取得
- 平成23年 茨城県より医療機器製造業の許可取得
- 平成29年 ISO9001：2015 へ移行
- 平成30年 ISO13485：2016 へ移行
- 令和4年 ISO15378：2017 認証取得
- 令和5年 ISCC PLUS 認証取得